

令和6年度 第3回 三室小学校学校運営協議会 議事録

1 日 時 令和7年2月6日(木) 13時15分～14時45分

2 場 所 三室小学校 3階発見の森(高学年図書室)

3 参加人数 委員15名中11名出席

4 次第

(1) 開会の言葉

(2) 会長あいさつ

(3) 校長あいさつ

(4) 令和6年度学校評価の結果について

- ・令和6年度の学校評価の結果及び分析内容について、教頭より説明を行った。

(5) 令和6年度学校運営に関する評価について

- ・学校自己評価システムシートを用い、各項目について、学校運営に関する意見・要望・評価等について話し合いを行った。

① 子どもたちの学習について

- ・タブレットの利用の様子を見ていると、簡単に解答できる半面、思考力が身につくか心配になることもある。また、使い方に関するマナーやルールの指導も必要だと感じた。
- ・授業の様子については、外から見えにくい部分もある。様子が分かるような工夫が今後必要。
- ・子どもたちはパソコンの扱いに慣れている。今後、生成AIなどどのように向き合っていくかは新たな課題ではないか。
- ・「本気で学ぶ」の合言葉はとても素晴らしい。「教える」から「学ぶ」への発想の転換が大切。学ぶことの楽しさや面白さに気付くことができるような授業が大切である。
- ・学習について、学校ではなく外で学ぶ子どもが増えてきている。
- ・学力の差が、不登校のきっかけとなることもある。一人ひとりの学力差も踏まえて、その子どもにあった指導を補っていくことが大切。その際に、AIなどはヒントになるのではないか。

② 安心・安全な教育環境について

- ・子どもが5年生で、学校で取り組んでいる3学期からの「チーム担任制」の試行については、学年全体で子どもたちの情報を共有できるというメリットと、連絡がうまく伝わらないことがあるというデメリットの両面を感じている。
- ・「チーム担任制」の試行について、子どもたち一人ひとりの記録をどう残していくのか。また、情報の共有はとても大切だが、実際にどのように行っているのか。
→どのようなシステムをつくっていくかは、今後の課題だと捉えている。
- ・休みの子どもの安否確認や不登校の児童の対応など、オンラインもうまく活用を図れるのではないか。
→インフルエンザで学級閉鎖を行った際に、健康観察でオンラインを活用することができた。
- ・毎朝の「おはようメーター」について、教師のおはようメーターがあってもよいのではないか。教師の「働きがい」100%は大変素晴らしい。
- ・教室や廊下などの環境について、無駄なものも少なくよく整えられている。
- ・第1回の際にいじめ防止基本方針の説明があったが、いじめの状況を教えてもらいたい。
→引き続き、組織として「いじめの見逃し0(ゼロ)」を目指していきたい。

③ 地域と共にある学校づくりについて

- ・三室地区にはたくさんの史跡がある。タブレットも大切だが実物を見て学ぶことも大切。ぜひ地域の史跡も活用を図ってほしい。

- ・植栽活動について、子どもたちと楽しみながら活動できた。3月にはジャガイモも植える予定。
- ・金管バンドなど校外での活躍の場があったのはよかった。
- ・ミシンサポーターなどの学習ボランティアについて、早めに家庭へ連絡していただけるとさらに協力がしやすくなるのではないか。
→学年日より等で早めにお願ひできるようにしていく。
- ・学校日より「かけはし」は、学校と地域をつなぐ重要な役割を果たしている。自治会でもとても楽しみにしているので、地域とのつながりがさらに見えるように、三室のよさなども積極的に取り上げてほしい。
- ・さいたま市全体として、学校の教育活動のベースがコロナ禍の4年間になってしまっている風潮がある。前例を踏襲するのではなく、不要だったことをやめる、本来必要なものを見極めるなど、カスタマイズすることが大切だ。
→本校においても、今年度は何のために行うのか、どのような力を子どもたちに育てるのか、「本質」を見極めて様々なことを見直すようにしてきた。「これまでどおり」ではなく、「これからどおり」をつくり出していくことが重要。

④ 教職員の育成について

- ・先生方も気持ちのよいあいさつができるように意識できるとよい。
- ・子どものための仕事はキリがないが、在校時間があまり長くないようにすることも必要。
- ・働きがいを感じている先生が多いということは大変すばらしい。

(6) 令和7年度学校経営の基本方針について

- ・令和7年度の学校経営の基本方針について校長より説明を行い、委員より仮承認をいただいた。

(7) 委員からのご意見・質疑応答

- ・朝の登校指導を通して、あいさつについて繰り返し指導してきた。保護者のあいさつも増やしていけるとよい。
- ・PTA活動について、なかなか理解や協力が得られない空気がある中で、三室小学校PTAでは、活動を見直しながら子ども、地域、学校のために、取り組んできた。その結果、加入率も高く、本部役員についても立候補で決めることができた。
- ・子どもから聞いている情報だけでなく、本協議会に参加することで、具体的な学校の先生方の活動の様子も知ることができた。
- ・三室地区は大変協力的な方ばかりで、大変ありがたく思っている。また、地域にもよいところがたくさんある。チャレンジスクールにおいて、「三室郷土かるた」を行ったが、大変盛り上がった。今後、三室の史跡巡りなども企画していきたい。
- ・地域にある施設として、今後も地域の中で子どもたちを守り、育てていけるようにしたい。
- ・本協議会に参加して、学校の中の様子をよく知ることができた。先生方が、やりがいを感じながら働くことができているというのは大変すばらしい。今後も学校と地域とのつながりを大切にしながら、連携を図り協力していきたい。
- ・高学年の自転車の乗り方で心配な様子が見られる。学校でも改めて注意喚起を行ってほしい。
- ・パソコンがクローズアップされているが、自由研究のように、観察や体験も重要。パソコンをうまく使いながら、体験も大切にしていけるようお願いしたい。
- ・基本方針について力強く述べていただいたが、三室地区のますますの発展に向けて、学校の運営を地域をあげて全力で応援していきたい。

(8) 閉会の言葉

(9) 事務連絡

- ① 令和6年度卒業証書授与式、令和7年度入学式について
- ② 令和7年度年間行事予定について
- ③ 令和7年度学校運営協議会日程案について